

ノーサイド

北原 巖 男

10月26日、本年のASEAN議長国であるマレーシアの首都クアラルンプールで開催された「ASEAN首脳会議」にて、東ティモールは11番目のASEAN加盟国となりました。2011年3月の正式加盟申請から14年7か月を要した同国にと

って、歴史的な国を挙げての喜びの日となりました。当日、現地で開催された「日・ASEAN首脳会議」に出席した高市早苗首相に、マレーシアのアンプル・イブラヒム首相が最初に紹介した方は、ASEAN加盟を成し遂げたシャナ・グスマン首相でした。独立回復闘争時代から東ティモール国民のリーダーであり、国父。二人は笑顔で温かいハグ等の挨拶を交わされました。そして、「日・ASEAN首脳会議」の席上、高市首相は日本国民を代表して、グスマン首相にASEAN加盟の祝意をお伝えしました。

ASEAN加盟が決定した翌27日、東京では、駐日マレーシア大使を始めASEAN加盟国大使や各国外交団、中谷 元「日本・東ティモール友好協議会」長（前防衛大臣）等、関係者を招いてASEAN加盟周知のレセプションが開催されました。主催者は、10月11日にお嬢さま成人を伴って着任されたばかりのマリヤ・テレジニャ・ダ・シルバ・ウイエガス駐日東ティモール大使。ASEANメンバー国たる東ティモールの初代大使です。同大使は、限られた時間の中で周到な準備に努め、参加者に感謝と決意を伝え、初めてのミッションを成功裡に成し遂げられました。

この機会に、ウイエガス大使について、隊員の皆さん・家族の皆さん、本紙読者の皆さんに、少しご紹介させていたがたいと思います。そして、我が国が50年にわたり友好協力関係を維持し、重視して来たASEANの一員に、ようやくなったアジアで一番新しい小さな国、残念ながら未だ馴染みの薄い東ティモール

人づくりに汗を流され、シャナ・グスマン首相が党首を務めるCNRT党の有力女性政治家として活躍。これまで、内閣官房副長官や国民議会副議長等も務めています。（ちなみに、2025年5代目の駐日大使ですが、初めての女性大使です。

人づくりに汗を流され、シャナ・グスマン首相が党首を務めるCNRT党の有力女性政治家として活躍。これまで、内閣官房副長官や国民議会副議長等も務めています。（ちなみに、2025年5代目の駐日大使ですが、初めての女性大使です。

国軍とのマルチやバイの共同訓練の実施、東ティモールの初めでの政府安ん保障能力強化支援（OSA）の速やかな実施等、新たな分野を含む一層緊密な関係発展に寄与されることを願って止みません。

東ティモールASEAN加盟、初代駐日大使

2025年5月20日の東ティモールの独立回復と共に国交を樹立し、相互に大使を交換して来ています。ウイエガス大使は、5代目の駐日大使ですが、初めての女性大使です。

人づくりに汗を流され、シャナ・グスマン首相が党首を務めるCNRT党の有力女性政治家として活躍。これまで、内閣官房副長官や国民議会副議長等も務めています。（ちなみに、2025年5代目の駐日大使ですが、初めての女性大使です。

人づくりに汗を流され、シャナ・グスマン首相が党首を務めるCNRT党の有力女性政治家として活躍。これまで、内閣官房副長官や国民議会副議長等も務めています。（ちなみに、2025年5代目の駐日大使ですが、初めての女性大使です。

国軍とのマルチやバイの共同訓練の実施、東ティモールの初めでの政府安ん保障能力強化支援（OSA）の速やかな実施等、新たな分野を含む一層緊密な関係発展に寄与されることを願って止みません。

2にも合格。筆者と妻は、彼の卒業を祝して夕食を共にしましたが、彼の達成感に満ちた晴れやかな姿が逞しく眩しかったことを思い出します。彼は現在、東ティモールの国軍（F-FDTL）の陸軍少尉として活躍中の前途有望な初級幹部です。

筆者は、彼が防大在学中の東ティモール訪問時に、ご自宅にお伺いして、当時ご健在だった父親のマ・フ又さんと母親としてのテレジニャさんにお会いしています。そこには、遙か日本で学ぶ息子を心配し、ひたすら健康を願い、応援し、祈り続ける我が子と思う母親の姿がありました。その際、彼女は、息子の防大留学

国軍とのマルチやバイの共同訓練の実施、東ティモールの初めでの政府安ん保障能力強化支援（OSA）の速やかな実施等、新たな分野を含む一層緊密な関係発展に寄与されることを願って止みません。

国軍とのマルチやバイの共同訓練の実施、東ティモールの初めでの政府安ん保障能力強化支援（OSA）の速やかな実施等、新たな分野を含む一層緊密な関係発展に寄与されることを願って止みません。

2にも合格。筆者と妻は、彼の卒業を祝して夕食を共にしましたが、彼の達成感に満ちた晴れやかな姿が逞しく眩しかったことを思い出します。彼は現在、東ティモールの国軍（F-FDTL）の陸軍少尉として活躍中の前途有望な初級幹部です。

筆者は、彼が防大在学中の東ティモール訪問時に、ご自宅にお伺いして、当時ご健在だった父親のマ・フ又さんと母親としてのテレジニャさんにお会いしています。そこには、遙か日本で学ぶ息子を心配し、ひたすら健康を願い、応援し、祈り続ける我が子と思う母親の姿がありました。その際、彼女は、息子の防大留学

国軍とのマルチやバイの共同訓練の実施、東ティモールの初めでの政府安ん保障能力強化支援（OSA）の速やかな実施等、新たな分野を含む一層緊密な関係発展に寄与されることを願って止みません。

国軍とのマルチやバイの共同訓練の実施、東ティモールの初めでの政府安ん保障能力強化支援（OSA）の速やかな実施等、新たな分野を含む一層緊密な関係発展に寄与されることを願って止みません。

北原 巖男（きたはら いわお）元防衛施設庁長官。元東ティモール大使。現日本東ティモール協会会長。（公社）隊友会理事